

ぷちしあん・札幌呐喊！開催体験記

●エリシアン32内でのプチオンリーとして開催

【開催日時】2017/1/29(日) 11:00～15:00

【場所】アスティホール

(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45ビル4階)

●札幌呐喊！データ

ジャンル:ガールズ&パンツァー

主催:やわらか大作戦

代表:まゆみん

●参加サークル数:直接のみ 17サークル(敬称略・順不同)

札幌呐喊！(本部)

やわらか大作戦

みやびや

星の店

青空プロレス

ガルパンおじさんの塊

ごみはなげるもの。

Talk P

OrientalSpectacle

ムケイスイヘイ

アイリ@ドット絵工房

紅葉くれーぶ

たわわに

パワフルテク自慢

まるつ屋

幻想迷宮

テグラサーキット



札幌呐喊内企画

①開催記念誌と記念グッズ作成



記念誌「これが雪中戦車道です！」

道内外から、総勢14名様より寄稿を頂きました。

B5・44P・カラー口絵2P(印刷・オレンジ工房.com)

頒価:500円 実績:49部/残41部(他17冊・お礼等)

クリアファイル

アイリ@ドット絵工房様にご協力いただき作成。

A4・フルカラー 頒価:200円

実績:58枚/残36枚(他22枚・お礼等)

- どちらも「記念」ということで、なるべく手にとってもらえる価格に押さえる事を優先に考えました。
例えば記念誌はオンデマで、必要数が裁け、なおかつ頒価500円でいけるという事で100冊を依頼。
主催割りも受け、半数が頒布出来たので、ちよっぴり赤字程度に収まりました。
また、クリアファイルは各社比較してお安いところに入稿しました。こちらも思いのほか手に取って頂けて
記念として作成してよかったアイテムとなりました。残部は次回でも頒布しようと思います。

②当日企画

■シールラリー

定番のシールラリーを行いました。参加サークルでのお買い物で1枚シールがもらえ、3サークル分集まると、1回くじが引ける企画です。くじ自体にもプチオンリーさを出すために、ガルパンのSSを載せました。

(協力サークル:たわわに様)くじは余る位が良いと思い、60回分作成しました。

また、参加を促すためはずれなし・参加賞としてカードサイズのカレンダーを配布しました。

あたり賞品は参加サークル様からも頂いて、豪華なくじびきとなりました。

結果、予想以上に盛り上がり14時過ぎに終了。全サークルを見てもらうきっかけになったかと思います。

■ガルパン×大洗町コラボグッズ・写真の展示

協力サークル:まるつ屋様のバックアップで実現した、貴重なグッズ類と写真の展示を行いました。大洗に行ったことがある方でも、あまり見たことが無いであろうレアなグッズを机2本使って展示。参加者の方も足を止め、写真を撮る方が多く、楽しんで頂けた展示となりました。

■大洗磯前神社の絵馬展示と奉納

参加した方々に絵馬へ一言メッセージやイラストをかいて頂きました。後日、無事に奉納されました。



奉納協力と写真:mint様

その他、突発でフィンランドの伝統菓子・サルミアッキ試食会もありました。なかなか個性的な味ですが、ものめずらしさも沢山の方が試食されていきました。



【参考までに】

自腹でかかった回収不能費用として
・おまけ印刷 ・シールラリー台紙印刷
その他もろもろの購入物で約1万円程度です。
元々同人活動をしていたので、流用が効くものが多かったため費用は少なめです。

写真協力:jouni様(なんとフィンランドの方です！)

札幌呐喊・開催までの流れ

開催を決めたのが10月・開催が1月と3ヶ月半の準備期間で進めました。

呐喊ではなく突貫の勢いでしたが、準備期間があまり取れない方の参考になれば嬉しいです。

【10月】

ぷちしあん申し込み

ツイッターの専用アカウント立ち上げ

告知HP立ち上げ

- ・申し込み受付用のフォームをレンタル
- ・同人印刷バックアップ可能店への依頼

チラシ用原稿作成

twiplaにて開催記念誌への参加募集告知



【11月】

チラシ配布(敬称略)

- ・とらのあな札幌
- ・アニメイト札幌
- ・アニメイト旭川
- ・らしんばん札幌
- ・ホビーひかり(小樽)
- ・アニメクス(小樽)

●アニメイト札幌はチラシの動きが良く、何回か補充

●同人なびげーたー様11月号へ1/4広告を掲載

おまけ等の早期割引を使ったグッズ印刷

【12月】

記念誌まとめ開始。台割や作家様へのお誘い等

ツイッターにて連日情報をUP

各種問い合わせへの回答等

【1月】

1/14記念誌入稿完了

最終まで参加サークル様と打ち合わせ

以上、簡単簡単ですがまとめてみました。今回大活躍だったのはツイッターでした。参加者や各サークルからの質疑応答・原稿依頼・打ち合わせ等大変便利でした。イベントを知っていただけのもツイッターが多かったようです。私自身、会社員なのでなかなか生で打ち合わせが出来ない状態ではありましたが、SNSを使うことで、拡散と収集が容易に出来助かりました。

札幌呐喊・開催後の感想・反省

【感想】

今回初めての主催ではありましたが、自分の中で「小さい規模だからこそ出来る、まとまりのあるイベント」「参加者全員が楽しかったと言ってもらえるイベント」をスローガンにして進めました。

好きだから実施する！のは基本としてありますが、一歩引いて同じ作品を好きな皆さんと楽しい時間を共有したい・そのための場作りをしたいという気持ちを大切にしました。

結果、普段交友のあるサークル様やツイッターで興味を持っていたサークル様等、沢山の方に助けて頂き、厳しいスケジュールではありましたが無事開催することが出来ました。

私自身、実はELYSIANへの参加は初めてでしたので、勝手が分からず緊張しました。

が、本部の皆様がとても親切で不安はあっという間に無くなりました。

イベントの雰囲気も、良い意味でのんびりしていてゆっくりとサークルを回り、本や作品に関するお話を参加者・サークル双方で楽しんでいただけたようです。

「札幌の同人は本が売れない」とよく言われていますが（実際、別イベントに参加するたびに自分でもグッズが強いなあと感じていました）本部でも50冊近く動きましたし、周りを見ても「完売」の文字がちらほらと有り（自分の個人誌も無事完売となりびっくりしました）あらためてELYSIANは本に強いイベントだと感じました。

【反省】

反省は山ほどあるのですが、一番の反省は準備期間の短さです。やはり4～5ヶ月有った方が記念誌への声かけ等しっかり出来たと思います。HPも突貫でしたし、次回も企画していますので、早々に取り掛かろうと思っています！

また、くじびきもルールがいまひとつ浸透していなかったり、台紙を配っているのが本部と分からなかったりで・・・次回はもっと混乱の無いような楽しめるイベントを企画したいと思います。

【まとめとして】

大変なこともありましたが、開催後次々と上がってくるツイッターの「楽しかった」報告を読むにつけ「やって良かったなあ」とニヤケがとまりませんでした。主催は現実的な話をすればお金も時間も浪費するものです。ですが、「遊び」なら当たり前のこと！自分の遊びで周りのみんなを笑顔に出来るなら最高です！遊びの気持ちは忘れずに、自分の目指すものを見失わないよう進めていけば絶対成功すると思います。これから主催を考えていらっしゃる方がいたら、自分は迷わず「やったほうがいい！」と言うでしょう。

最後にこの場を借りまして、助けてくださった皆様、本当にありがとうございました。

また母体であるELYSIAN様へは最大級の感謝を。

最後まで読んでいただきありがとうございました。